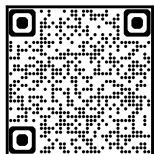


鳥海の子

HP
用
コ
ド

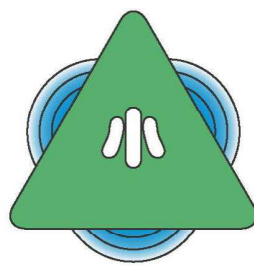


～明るく・かしこく・たくましく～

令和7年度 学校報 No.14 文責 校長 吉田 **

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和7年7月2日



6年生が修学旅行でさらに進化・深化・神化して帰ってきました



すでに先週の話となってしまいましたが、6年生が無事に修学旅行に行ってきました。2日間で訪れた先々から、引率した3名（団長：教頭先生、6年担任：2名）より6年生の様子について報告が入り、改めて6年生一人一人の素敵な面がたくさん見えました。6年生の保護者の皆様には、その都度メール文や添付写真でお伝えしましたが、ぜひ他学年の保護者の皆様にも紹介させていただきます。

【心あったかエピソード】

- ①子どもたちは、バスガイドさんのお話を反応よくしっかり聴いているようで、大変素晴らしい修学旅行生だと褒めてくださったという報告
- ②中尊寺では、家族を思ってお守りを買っている子がたくさんいて、優しい子たちとの報告
- ③買い物をする袋は無料と言われても、それを断り家から持っていったエコバッグに入れている子が多数という報告
- ④なんとホテルを出発する際、持ってきたおやつのごみを、部屋のゴミ箱には捨てずに持ち帰ったという報告
- ⑤部屋にあるメモ用紙に「お世話になりました」とメモを残してきたグループがあるという報告
- ⑥「ベッドを使っていないのではないかと疑惑」が起こるほど、綺麗にたたんでいたとの報告
- ⑦バス内でのマナーも、しっかり守っているとの報告

もちろん、上記7つのエピソードだけではありません。一人一人がテーマに沿い、きまりを守り、協力し合って2日間の団体行動をやり抜きました。そこに最大の価値があります。宿泊体験を行った5年生には、慣れない地での団体行動の難しさが分かるはずです。今後の学校生活においても2日間の経験を生かし、5年生を中心に「リーダーとは」という範を示しながら、学校全体を引っ張ってほしいと期待しています。

最後に、前ページに載せた集合写真は、校舎の外壁に映し出して、旅行団を出迎えようと準備していたものの、意外に外が明るく企画倒れとなりましたので、学校報のスペースを借りて皆様にご覧いただいた次第です。



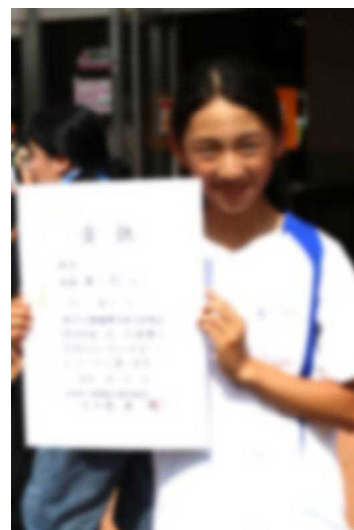
「第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会」に「走り幅跳び」で出場決定

6月29日（日）に行われた第41回秋田県小学生陸上競技交流大会に6年****さんが「コンバインドB」種目に出場し、総合第4位入賞を見事に果たしました。おめでとうございます。

コンバインドBは、「走り幅跳び」と「ジャベリックボール投げ」の2種目の記録を点数化し、その合計得点で総合順位を決めます。

□走り幅跳び	3 m 77 cm = 257 点	→ 第3位
□ジャベリックボール投げ	33 m 50 cm = 741 点	→ 第5位

県内の各地区大会を勝ち進んで集まった26名の選手と競い合い、上位2名に東日本大会への出場権が与えられます。1位の選手には全国大会への出場権、2位・3位の選手には東日本大会への出場権がそれぞれ与えられるという仕組みです。秋田県の代表2名の内の一人として、堂々と更なる高みを目指してがんばってきてください。



第14回東北少年少女空手道選手権大会 女子個人組手5年の部 優秀選手賞獲得



6月21日（土）に行われた空手道の東北大会で、見事5年****さんが「優秀選手賞」を獲得しました。

空手道には、向かい合う相手がいない「形」と、直接技を当てないものの相手と試合形式で対戦する「組手」があります。その「組手」の部で、「良いフォーム」「スポーツマンらしい態度」「気力」「残心」「良いタイミング」「正確な距離」といった基準を大きく上回る選手に与えられる大変名誉な賞です。****さん、おめでとうございます！